

左・右側 人工膝関節置換術 入院診療計画書 症状: 痛み

患者名: 様 病名: 左 右 変形性膝関節症 特別な栄養管理の必要性 有・無 医師: 受持看護師: 患者承諾サイン:

月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	手術前日	手術当日		1日目	2日目	3~4日目	5~6日目	7日目	8~9日目	10~13日目	14~17日目
		手術前	手術後								
目標	・手術について知ることができる。	・手術が受けられる。 	・異常の早期発見ができる。..... ・手術による傷の痛みが軽減できる.....>車椅子に移乗できる.....>歩行器を使って歩ける。.....>杖で歩ける。 ・床ずれができない							・退院の準備ができる。	・退院できる
安静度	・リハビリの担当者が膝の角度と歩行状態を確認します。		・ベッド上安静です。 ・麻酔の副作用で頭が痛くなることがあるので、頭を起こさないで下さい。 ・看護師の介助で体の向きを変えます。 	・手術した足をついて立ち看護師がお手伝いをして車椅子に乗ることができます。 			・病棟内でも歩行器で歩けます。 *歩行の状態を確認しながら歩行器、杖と変わっていきます。		・病棟内でも杖で歩けます。		
検査				・血液検査をします。				・血液検査をします。...			・血液検査レントゲンをします。...
処置			・傷のところに血抜きが入ってきます。...>傷の消毒は抜糸まではありませんが、汚れがあれば消毒をします。 ・膝を冷やす機械をつけます。.....> ・静脈血栓塞栓症予防の為に機械をつけます。>静脈血栓塞栓症予防の為のストッキングをはきます。.....> ・手術後、看護師が適宜観察に行きます。・4回位看護師が観察に行きます	・4回位看護師が観察に行きます	・2回位観察に行きます。	・1回位観察に行きます。.....>				・12日目に医師が抜糸をします。抜糸をしたらストッキングは脱ぎます。 	
点滴内服等	・他の病院からもらっている薬がありましたら、看護師に渡して下さい。	・午前中に点滴が始まります。	・翌日の朝まで点滴は続きます。 	・抗生剤の点滴は手術後1日目まで朝・夕行います。 ・朝食後から鎮痛剤の内服が開始になります。							
リハビリ	・手術後にリハビリで使用する運動靴を準備して下さい。手術後多少足が腫れる場合がありますので少し大きめの靴を準備して下さい。			・病室でリハビリを行います。膝曲げや立位訓練、足踏み訓練を行います。	・1階のリハビリ室で平行棒内歩行や膝曲げの訓練を行います。	・歩行器での歩行訓練が始まります。	・杖歩行訓練が始まります。		・階段昇降訓練が始まります。		
食事	・夕食は食べられます。その後は食べられません。 ・水分は手術前日の(21時・24時)以降とることができません		・食べるできません。手術後3時間すると水が飲めます。 	・朝食から食べることができます。 							
清潔	・入浴して下さい。 ・爪の長い方は切して下さい。	・朝、体を拭きます。		・朝、体を拭きます。(看護師がお手伝いします).....>				・5日目から傷を保護してシャワーができます。		・抜糸翌日よりお風呂に入れます。	
排泄				・尿の管を抜きます。 ・看護師と一緒にトイレに行って排泄をします。							
説明指導	・看護師が手術後の状態について説明します。 		・医師より手術後の説明があります。	・車椅子の乗車方法操作方法の説明を看護師がします。				・看護師が退院に向けて説明します			診療費の概算は3割負担で10万円から15万円です。高額医療の適応です。

*ご不明な点がございましたら、医師・看護師お尋ねください。